



くまざわ なおき

熊沢直紀 議員

KUMAZAWA Naoki

Q. スカイプール廃止撤回を

A. 廃止の考えは変わっていない

去る1月20日町政に関する住民懇談会にて、今後の40年間に公共施設などの改修・建て替えにかかる費用の総額を328億円と試算し、財政的に大変であるから、スカイプールの令和6年度をもって廃止とのこと。

財政的に大変であるからというしながら、なぜ、財調を取り崩し、また、基金を取り崩し、債券を購入しているのか、理屈に合わないのではないかと。豊山町公金管理及び運用基準と豊山町債券運用指針を根拠に財政調整基金とわたぬき基金を債券運用されていると聞いている。

Q 財政調整基金から3.7億円、わたぬき基金から2億円を債券運用しているとのことだが、どのような会社から購入し、どのような債券(また何年物)であるのか。

債券を購入するには、公金管理委員会に諮り、決済を必要とするとのことだが人員構成などはどうなっているか。

最高いくらまで運用されるおつもりか。基準は作ってあるのか。

A 総務部長

現在、財政調整基金では4件の債券を購入し、わたぬき基金では3件の債券を購入している。5年の東京都公募債、愛知県公募債、7年の東京電力パワーグリッド(株)の社債、10年の福岡県公募債、東京電力パワーグリッド(株)の社債、20年の福岡北九州高速道路公社の公社債である。公金管理委員会の人員構成は副町長はじめ4部長と会計管理者の6人である。運用は、委員会で検討している。

Q 先の1月20日の町政に関する住民懇談会において、町長の挨拶の中で豊山スカイプールの廃止は最終決定ではないとの言葉があったがどういつことか。最終決定で無いなら、豊山スカイプールの廃止、または、継続するか町民アンケートでも取ったかどうか。

町民アンケートでも取ったかどうか。



豊山スカイプール

A 教育委員会事務局長

議会での協議など必要の手続きが必要である。この件のアンケートを行う予定はない。

Q 令和6年度は町内者と町外者の入場料に差額を設けて開場してはどうか。単純に平均400円とすれば、5万人で2千万円となるが。条例改正も伴うが6月議会に検討して提出されればよい。

町長の公約の、この地に豊山中学校を移転するにしても、10年ほど後になり、この施設を壊すにしても相当な費用が掛かり、この施設を放置しておくのはもったいないのではないかと。町長と教育長は、スカイプール廃止の言を撤回された方がよろしいのではないか。

A 教育長

現在のところ廃止の考えは変わっていない。